

成人向
十八禁

マリア



あねこの手帖

はるなの 乳渠ドック 大作戦

沖ノ島海域
攻略戦

ドンドン
ドンドン

キヤああ

やだ
こんな…
でもっ!?

水破!?



うっ…

こんなの
かすり傷程度
なんだけどな…

ホロッ

入渠前に
装備をはずす
わね

では提督
お言葉に甘えて
入渠させて頂きますね

もい

もい



カキッ

横須賀鎮守府の
ドックでは

比較
ドックに浸る前に
身体を洗うわよ

入渠する艦娘が
お気に入りの艦娘を
世話役に任命します

うーうん



あっ

艦娘の
世話役...

あ

あ

にゅる

がが

にゅる

にゅる

にゅる

にゅる

※うちの艦隊には
金剛さんがいません…

…お姉さま…
はるな…

しっかり
しなさい比叡
※金剛お姉さまが
見たら呆れられる
わよ
機嫌の悪いお姉さま
取られても
知らないかの



あー
あ
あ

は
あ
あ

あ
あ
あ

ト
ト
ト

あ
あ
あ

比叡お姉さまも
霧島も早くドックに…
んっあ
入って！

提督目の
ために

はあ

はあ

フ
フ
フ
フ
フ
フ

♡ ひゅ

♡

はるな♡
いきますっ!!



うん...



トロオ♡



うう...
ぬるってする

修復の
ためなんだから
我慢しないとね

チヤッ
パッ



よこちゃん名物
ヌルヌル泡ドック
(要職人)

はあはるな感激

あう...
金剛お姉さま
がいたら最高
だったのに...

かわいい
なあ
2人とも

※小梅提督の
艦隊にはいません





二門同時
斉射で
イクッ

イツ



んあ、
主砲あたるで
るうー！

熱



はあ
あ
3人とも
十時間以上
あるわね

はあ
はあ
そういうえば
修復完了するまで
あとどのくらい
……？



はあ
あ
また…





あつめて 秘めし



湯呑みのお茶は、いつの間にか冷めていた。今朝からずっとこんな調子だ。どうにもボンヤリとしてしまっ、気付けば時間が過ぎている。「どうかしたかい？」

隣で本を読んでいた友人が目をあげ、静かに声をかけてくる。

返事を待つ友人、時雨のまっすぐな視線。やめてほしい。今日のボクには刺激が強い。

「こめん、なんだか調子出なくて、出撃疲れかな」

「うん、しばらく夜寝続きたらたしね、仕方ないさ」微笑んで、時雨は自分の白湯を飲んだ。湯呑みにあたる唇がちろちろと見えて、ボクは頬が真っ白になる。

どうしよう、時雨のことを見続けられない。同僚様で、気の合う友人で、今日みたいな休養日が一緒になれば、将棋をしたりアイスを食べたりと気軽に付き合えた彼女を真っ直ぐ見続けられない。

立ち上がって走り出したい気持ちまで体がいっぱい。でも時雨の側から離れたくもない。冷めたお茶を一気に飲み干しても、体の芯は熱いまま。

「部屋に帰って休むかい？ 僕は構わないよ」たぶん真っ赤になってるのだからボクに、時雨が言う。

「大丈夫だよ、うん、ぜんぜん大丈夫。ちよと休んだら街に行こう」

ありったけの空元気で言い放って食卓の上に顔を伏せる。

いまの自分とはびっくり変だ。付き合わされる時雨もいい迷惑だろう。こめんね時雨。全部、昨日みた夢が原因なんだ。



27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100

「最上？」

「え、なに？」

肩をつつかれて我に返った。また、ボンヤリと……昨日の夢を思い返していたんだ。時雨と二人、お互いの体を楽しんだ夢を。

「うわーっ！」

耐え切れずボクは頭を抱えた。

同僚で友人を相手にあんな夢を見るなんて、まるで普段から時雨をイヤラシイ目で見ているみたいじゃないか。

お風呂で洗いっしりする時の胸やお尻に欲情して、本をめぐる時雨の指でボクの中を触って欲しいって思ってたのか？ そりゃあ、時雨の肌は白くて綺麗だし、お尻の形がいいなあと思ってた事はあったけど、でもそれは……

「本当に大丈夫かい。部屋まで送ろうか？」

大丈夫じゃないよ。真っ赤になった顔が上げられないよ。心配した時雨が背中に戻した手、その感触すら気持ちいいなんて言えないよ。でも、何か言わないと時雨との休日が終わってしまう。

「い、一緒に……今日は一緒に部屋でゆっくりしたいかな」

ボクはごうごうしてしまったんだろう。こんな物言いらしくない、とても愛だ。

「……最上は甘えんぼだね」

少しの沈黙を挟んで、時雨が耳元で囁く、それはあまりに夢とそっくりな響きでクラクラする。

「行くっ。最上」

「……うん」

ボクは熱い体で立ち上がった。まるで、また夢の中に居るみたいだ。そう思った。



あとがき まはる城之丸入道様対談

- K提督
「驚愕って、いい匂いするのかな？」
- T提督
「しませぬ、白濁は良い石鹸の匂い致します。してました」
- K提督
「全開研鑽は高級なシャンプー香がしたよ」
- T提督
「キミのところには全開研さんいらしゃっらないデース、あの子は船来もののアシとが使ってるからして、そういう系です。あとなんが体温高そう」
- K提督
「船娘ちゃんも高そうね、持ってないけど」
- T提督
「史実的には高すぎて倒れちゃうタイプだね、持ってないつったら長門院裏が全然ないんですけど、どういうツクなんですか」
- K提督
「なんでだろうね、知り合い提督さんがたは、欲しい願で入手してらっしゃる、なにが足りない……真源はいつも不足気味だね」
- T提督
「そんな悩みをお持ちの貴方にオススメの建築法がこれ！ いつものレシピを叩き込んだら利き手とは逆の手でクリック！」
- K提督
「オカルトじゃないか！」
- T提督
「まあまあ、騙されたと思ってやってみなっ、もちろん私も実践致しますよ！」
- K提督
「しょうがないなあ……騙されたっ！ かずりもしやがらぬえ！」
- T提督
「あっほっほっ うちも那珂ちゃんリサイタルの開幕だったよ」
- K提督
「ちょっとでも期待した自分が憎い」
- T提督
「あとオカルトで言えば、欲しい艦娘を絵に描くとくもらしいよ」
- K提督
「オカルト以外の方法を教えて欲しいんだが、まあねくも、ゼーガーマーレー」
- T提督
「長門じゃないのか、あっ！ 時間が切れてきた、秘書にして補給せねば」
- K提督
「ほんとに時間好きだね」
- T提督
「秘書さんが飛び抜けているけど、白濁型は全部好きだよ、ややお姉さん気味の意欲、育ちの良さを感じるよ、五河原以降のノースリーブ……提督室に集めて楽しそうにしている姿を見守りたい」
- K提督
「……なんで、こんな話してるんだっけ？」
- T提督
「こんなって、赤城さんがドックから出てこないからだっ、うちはあと6時間」
- K提督
「うち4時間、長門呂だよなあ、ぶりつるになった赤城さんをすべすべしたい」
- T提督
「早く船娘呂を買っつんだ！」
- K提督
「家具コインたまらないので、いまはプールで我慢するよ」
- T提督
「あの系統の家具をみた上で『キミ、まだ居るんだ』とか言われると放蕩プレイの楽しみ方が判ってしまうよね」
- K提督
「いや、わかんないけど、提督の影の薄さって時々スコイね、全開研鑽の提督フツフツりとかはキルグッぽくてもいいかも」
- T提督
「艦娘同士がイチャコフしてくれれば、提督なんていなくてもいいけどね」
- K提督
「まーねー、ああ、我慢できない！ 赤城さんバケツ使っよ！ お風呂から出てきてっ!!」

● 船娘ちゃんのお風呂
お風呂の時間

ボキ
ツェル♡

